



第75期 株主通信

2018年4月1日 ▶ 2019年3月31日

ニチレキ株式会社

証券コード：5011

企業理念

種を播き、水をやり、花を咲かせて実らせる

たゆみない努力の積み重ねによって絶えず
新しい仕事を創造していきます。

経営理念

ニチレキグループは、「道」創りを通して社会に貢献するため、

- ▶ 優れた機能とコストを満足する道路舗装材料ならびに工法の提供
- ▶ 国民の共有資産である「道」をいつも見守る高度なコンサルティング
- ▶ 顧客から信頼される施工技術

これらを完全に一体化し、株主をはじめ幅広い顧客の皆様から信頼される
「道」創りになくてはならない収益性に優れた企業グループであり続けるとともに、
社員一人ひとりが能力を発揮でき、働きがいのあるグループであることを経営理念としております。
この理念を遂行するために、法令を遵守するとともに
環境保全、安全に十分配慮することを基本といたします。

ニチレキグループの企業文化そのものである「種播き精神」と経営理念をあわせて
“企業理念”と位置づけております。

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、第75期(2018年4月1日から2019年3月31日まで)の株主通信をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

当社グループを取り巻く環境につきましては、公共投資は底堅く推移しているものの、原油価格の高騰による原材料価格の変動や受注競争の激化など、引き続き厳しい状況にありました。

当社グループはこのような環境の中で、中期経営計画『Next 2020』の3年目として、「市場の拡大と探耕」を最重要課題とする成長戦略に基づき、各施策に取り組んでまいりました。

その結果、当期の連結業績は、親会社株主に帰属する当期純利益は前期を下回ったものの、売上高、営業利益、経常利益は前期を上回ることができました。

今後の事業環境につきましては、景気は緩やかな回復が続き、公共投資についても補正予算の効果の発現が期待されます。当社グループを取り巻く環境につきましては、自然災害からの復興・創生や防災・減災、国土強靱化のための対策など、建設需要の高まりが見込まれる一方、企業間の熾烈な受注競争に加え、国際情勢の不安定化から原油価格・為替レートの変動による原材料価格への影響もあり、不透明な環境が続くことが予想されます。

このような状況の中、当社グループは中期経営計画『Next 2020』をさらに推進することで、外部環境に左右されない企業体質への改善を図り、グループの持続的成長を目指してまいります。

当社は、昨年5月に公正取引委員会による立入検査を受けた改質アスファルトの販売価格に関し、この度、同委員会から独占禁止法に基づく排除措置命令および課徴金納付命令を受けました。株主の皆様には多大なご迷惑とご心配をおかけしておりますことを、深くお詫び申し上げます。

当社といたしましては、この度の命令を厳粛かつ真摯に受け止め、今後はより一層、法令遵守の徹底に取り組み、早期の信頼回復に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長
小幡 学

2019年6月

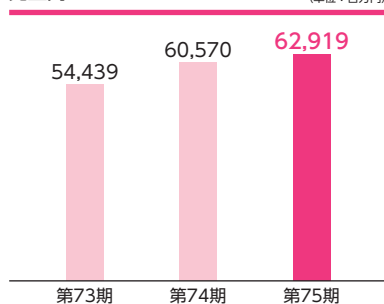
営業の概況

営業成績

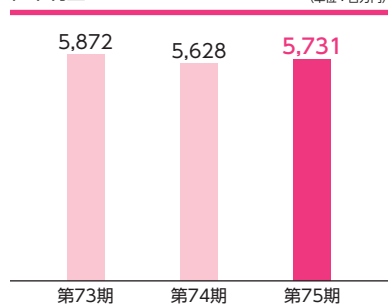
当連結会計年度の業績につきましては、売上高は62,919百万円（前期比3.9%増）、営業利益は5,593百万円（前期比2.7%増）、経常利益は5,731百万円（前期比1.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は3,589百万円（前期比7.6%減）となりました。

財務ハイライト

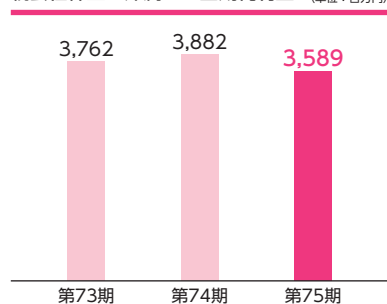
売上高 (単位：百万円)



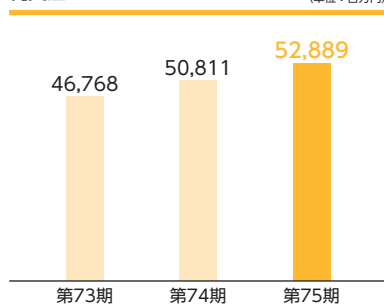
経常利益 (単位：百万円)



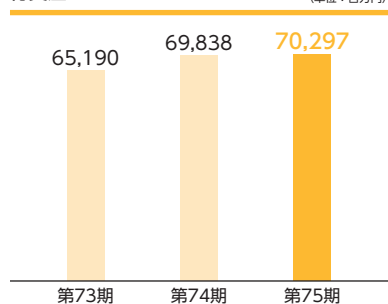
親会社株主に帰属する当期純利益 (単位：百万円)



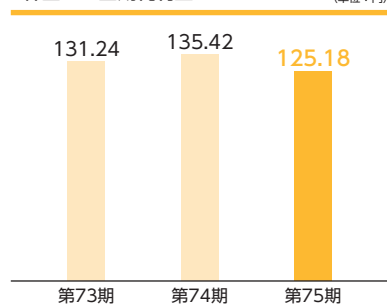
純資産 (単位：百万円)



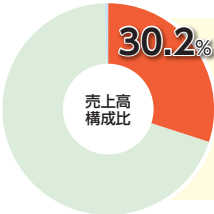
総資産 (単位：百万円)



1株当たり当期純利益 (単位：円)

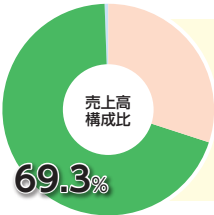


事業別概況



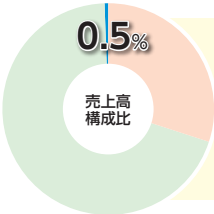
● アスファルト応用加工製品事業

アスファルト応用加工製品事業につきましては、自社製品および工法の設計・受注活動の推進、経費の削減等に努めてまいりました。売上高は19,006百万円（前期比7.4%増）となり、セグメント利益（営業利益）は4,171百万円（前期比4.4%減）となりました。



● 道路舗装事業

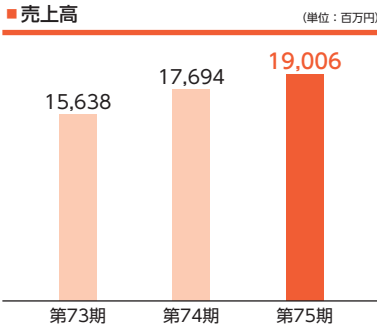
道路舗装事業につきましては、発注物件への工法提案や受注活動と工事の着実な執行に加え、原価管理の強化を進めてまいりました。売上高は43,619百万円（前期比2.4%増）となり、セグメント利益（営業利益）は3,788百万円（前期比11.6%増）となりました。



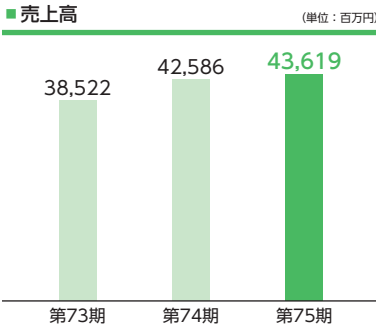
● その他

その他につきましては、不動産賃貸収入などにより、売上高は292百万円（前期比1.2%増）となり、セグメント利益（営業利益）は207百万円（前期比80.1%増）となりました。

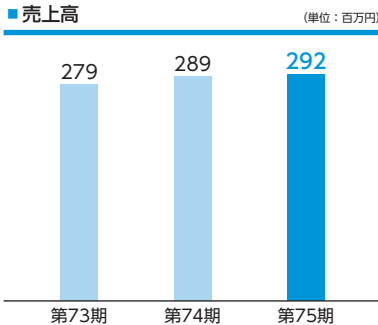
● アスファルト応用加工製品事業



● 道路舗装事業



● その他



阪神高速道路 リニューアル工事に着手

阪神高速道路の総延長は約250km、その約8割は高架橋で、2028年度末には、その6割弱の構造物が供用開始から40年が経過します。

また、1日の平均利用交通量は約72万台、大型車平均交通量は約12,000台で、非常に過酷な状況で利用されています。阪神高速道路株式会社では、これら構造物の工事を長期的かつ計画的に進めるために、「高速道路リニューアルプロジェクト（大規模更新・修繕事業）」を始動させております。

当社グループの近畿ニチレキ工事株式会社は、「15号堺線・17号西大阪線リニューアル工事」を下請で3工区受注し、2018年11月に完工しました。

本工事では当社が培ってきた施工技術に加え、材料・工法面では「高浸透型複合防水工法」が採用され、ポリマー改質アスファルト系塗膜防水材料「フレッシュコート」が使用されました。

また、通行止めの期間内での施工が求められていたため、当社グループの工事会社8社の協力支援体制のもと、人員の増強を図り、工事の工程管理を徹底しました。

ニチレキグループは、道創りを通して社会に貢献するため、今後も市場の環境の変化やニーズを的確に捉えた製品・工法の提供に取り組んでまいります。

【工事概要】

工 事 名：舗装補修大規模工事（29-3-堺）

舗装補修大規模工事（29-4-堺・西）

舗装補修大規模工事（29-5-堺）

工 期：2018年11月2日～2018年11月12日

工事場所：阪神高速道路15号堺線（全線13.4km）

17号西大阪線（全線3.8km）

発 注 者：阪神高速道路株式会社

受 注 者：株式会社NIPPO

施工面積：計171,125㎡



阪神高速道路15号堺線

環境にやさしい道創り **「遮熱性舗装」**

遮熱性舗装は、日射エネルギー量の約半分を占める近赤外線を反射させることにより、昼間における舗装路面の温度上昇を抑制する舗装です。この技術は、近年の記録的な猛暑の中、少しでも過ごしやすい環境を作り出し、快適なまち空間を創出するための舗装技術の一つです。

ニチレキグループでは、これからもこうした環境にやさしい道創りに貢献する研究開発に取り組んでまいります。

当社の遮熱性舗装「サーモテックUⅡ工法」の特長は以下の通りです。

1. 夏期の晴天時で、通常のアスファルト舗装よりも10℃程度低い路面温度となります。
2. 冬季のチェーンによる衝撃にも耐える強靱な材料を使用しています。
3. 従来の材料と比較して、施工箇所周辺的环境にも配慮した材料です。



東京都台東区今戸一丁目地内



熊谷スポーツ文化公園

トピックス

災害復旧活動に積極的に参加

2018年6月下旬から7月上旬にかけ、西日本を中心に全国的に広い範囲で記録的な大雨となり、河川の氾濫、浸水害、土砂災害が発生し、多大な被害が発生しました。

当社グループの中国ニチレキ工事株式会社は、2018年7月から12月にかけて、東広島市内一円にわたる、『東広島市災害復旧（道路応急復旧）業務』に取り組みました。

ニチレキグループは公共工事に携わる企業として、災害復旧活動に積極的に参加し、地域の皆様の生活基盤を守るために貢献しています。



東広島市清掃業務

グループ会社紹介

朝日工業株式会社

会社概要

社名	朝日工業株式会社
設立	1966年1月21日
資本金	5,000万円
代表者	代表取締役社長 瀬尾 直樹
事業所	本社（大分市） 福島営業所（福島県いわき市） 大分営業所（大分県大分市） 玖珠営業所（大分県玖珠町） 大野営業所（大分県豊後大野市） 佐伯営業所（大分県佐伯市）

H P <http://www.asahikougyou.net/>

主な事業内容 道路舗装工事、土木工事、法面工事、交通安全施設工事



当社は、九州大分で1966年に設立された舗装工事会社で、大分県はもとより九州一円で舗装業を営んでおります。

半世紀以上にわたり、主に舗装工事、法面工事で、国土交通省、大分県、市町等の元請工事を受注・完工し、社会貢献を果たしております。

また、地域貢献事業として、小学校のプール清掃に児童と一緒に取り組んだり、大分市の田ノ浦海浜公園や県内の道路等を清掃するなどの奉仕活動を行っております。

2018年には、大分県土木建築部および大分県農林水産部より優良工事表彰を受賞しました。

連結財務諸表（要約）

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	第74期	第75期
資産の部		
流動資産	44,487	43,582
固定資産	25,350	26,714
有形固定資産	14,995	16,027
無形固定資産	690	680
投資その他の資産	9,664	10,007
資産合計	69,838	70,297
負債の部		
流動負債	15,917	14,771
固定負債	3,108	2,636
負債合計	19,026	17,407
純資産の部		
株主資本	47,653	50,445
資本金	2,919	2,919
資本剰余金	2,017	2,017
利益剰余金	44,495	47,287
自己株式	△1,779	△1,779
その他の包括利益累計額	3,158	2,444
その他有価証券評価差額金	2,852	2,205
為替換算調整勘定	—	12
退職給付に係る調整累計額	305	226
純資産合計	50,811	52,889
負債及び純資産合計	69,838	70,297

連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	第74期	第75期
売上高	60,570	62,919
売上原価	47,108	49,009
売上総利益	13,462	13,910
販売費及び一般管理費	8,017	8,316
営業利益	5,445	5,593
営業外収益	193	192
営業外費用	10	54
経常利益	5,628	5,731
特別利益	128	105
特別損失	54	373
税金等調整前当期純利益	5,703	5,462
法人税、住民税及び事業税	1,685	1,858
法人税等調整額	135	15
当期純利益	3,882	3,589
親会社株主に帰属する当期純利益	3,882	3,589

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	第74期	第75期
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,645	5,417
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,604	△5,482
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,151	△845
現金及び現金同等物に係る換算差額	17	△8
現金及び現金同等物の増減額	△93	△918
現金及び現金同等物の期首残高	19,289	19,195
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額	—	90
現金及び現金同等物の期末残高	19,195	18,367

(2019年3月31日現在)

会社の概要

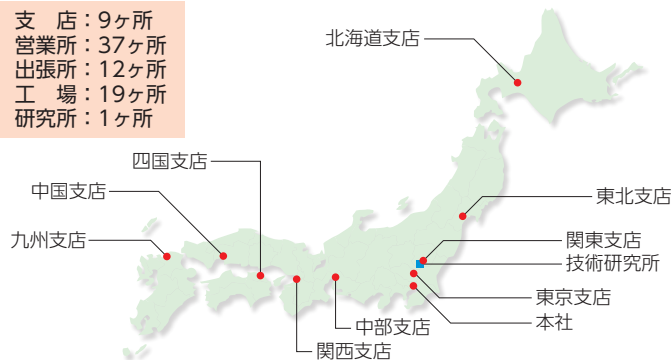
商 号	ニチレキ株式会社
本 社 所 在 地	東京都千代田区九段北四丁目3番29号
設 立	1949年9月
資 本 金	29億1千9百万円
従 業 員 数	831名（連結）、379名（単体）

主な事業内容

- アスファルト応用加工製品の製造・販売、建築・土木用資材の製造加工・販売
- 道路舗装工事・防水工事・上下水道工事ならびにその他の土木工事の請負およびこれらに関する調査・設計・監理
- 測量・地質調査
- コンピュータ情報サービス・ソフトウェアおよび情報処理機器の開発・販売
- 屋内外の各種表示および広告の企画・設計・施工ならびにこれらに使用する印刷物の製造および販売

事業所 (2019年4月1日現在)

支店：9ヶ所
営業所：37ヶ所
出張所：12ヶ所
工場：19ヶ所
研究所：1ヶ所



主な子会社

北海道ニチレキ工事株式会社、東北ニチレキ工事株式会社、
日瀝道路株式会社、日レキ特殊工事株式会社、中部ニチレキ工事株式会社、
近畿ニチレキ工事株式会社、中国ニチレキ工事株式会社、
四国ニチレキ工事株式会社、九州ニチレキ工事株式会社、
朝日工業株式会社、ラインファルト工業株式会社

取締役・監査役一覧 (2019年6月27日現在)

代表取締役社長	小高川羽江根長小渋野蟹形城	幡橋口入里本澤林村原谷岡處	學守司吉美一勇修子昭勉彦也
代表取締役			保裕昭勝清
取締役			晴正 昭琢
取締役			
取締役			
取締役			
取締役	※1		
取締役	※1		
取締役			
取締役			
取締役	※2		
常勤監査			
監査			
監査			
監査	※2		

※1 社外取締役であります。

※2 社外監査役であります。

執行役員一覧 (2019年6月27日現在)

學守司吉美一勇実行努則也宏紀二誠之之
 保裕昭勝清 浩 成達昌佳浩 義純
 幡橋口入里本澤田塚田藤藤野上藤藤坂部
 小高川羽江根長寺戸吉近伊河井佐齊長輕

※ 取締役兼務者であります。

株式情報 (2019年3月31日現在)

株式の状況

●発行済株式総数および株主数

発行可能株式総数 90,000,000株
 発行済株式の総数* 28,672,086株
 株主数 3,238名

※ 自己株式3,013,869株を除く。

●大株主

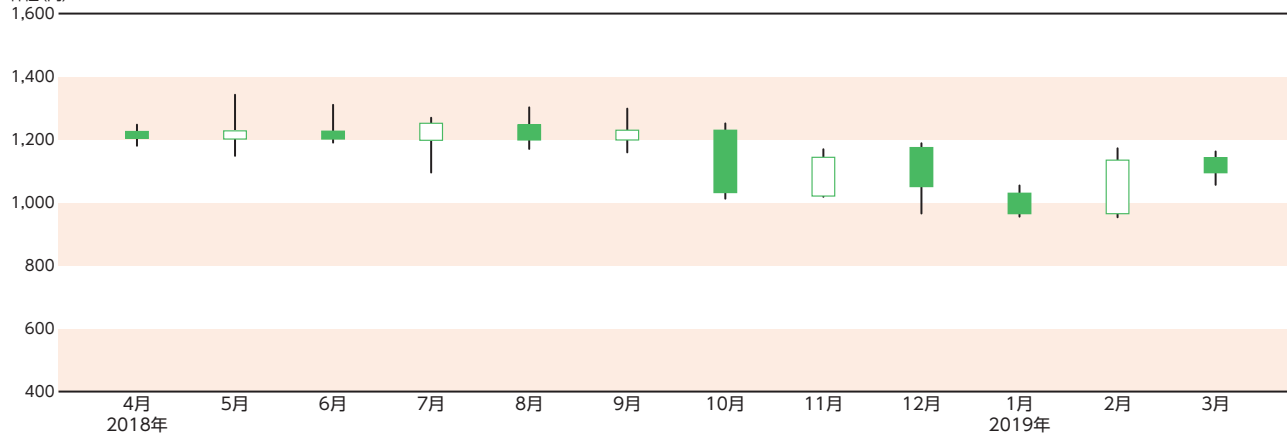
株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	2,038	7.11
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口)	1,534	5.35
ニチレキ取引先持株会	1,416	4.94
(株)みずほ銀行	1,108	3.87
三井住友信託銀行(株)	1,100	3.84
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	718	2.51
(公財)池田20世紀美術館	630	2.20
ニチレキ従業員持株会	538	1.88
(株)三菱東京UFJ銀行	529	1.85
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(三井住友信託銀行再信託分・鹿島道路株式会社退職給付信託口)	524	1.83

(注) 1. 当社は自己株式3,013,869株を保有しておりますが、上記には含まれておりません。

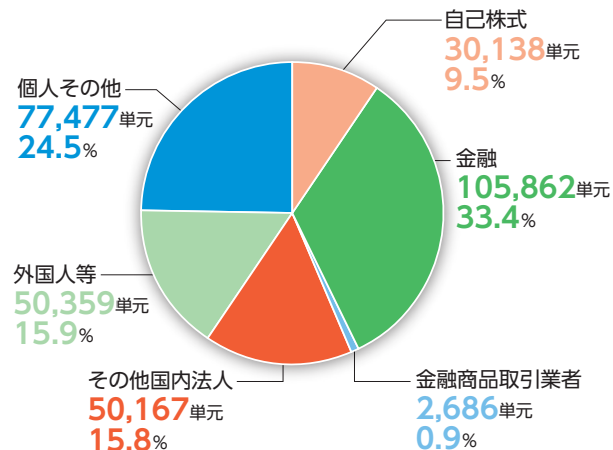
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

●株価の推移

株価(円)



所有者別株式分布状況



(注) 上記株式数および構成比率には、単元未満株式17,055株は含まれておりません。

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から3月31日まで
単元株式数 100株
定時株主総会 毎年6月
期末配当基準日 毎年3月31日
公告方法 電子公告

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

同事務取扱所 168-0063
(郵便物送付先・)
お問い合わせ先) 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社証券代行部
Tel.0120-782-031 (フリーダイヤル)

(お知らせ)

三井住友信託銀行株式会社のフリーダイヤルまたはホームページ

●フリーダイヤル 0120-782-031

●ホームページ <https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

ご注意

▶住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

▶未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。



「IR情報」サイトのご案内

当社ホームページの「IR情報」サイトでは、株主・投資家の皆様向けの情報として、決算発表資料等を適時掲載しております。ぜひご活用ください。

URL: <https://www.nichireki.co.jp/investors/>

①トップページ



②MENU



③IR情報



ニチレキ株式会社

<https://www.nichireki.co.jp/>

〒102-8222 東京都千代田区九段北4-3-29

TEL : 03-3265-1511 FAX : 03-3265-1510

UD
FONT

見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。